

1. 件名「浜岡原子力発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング⑥」

2. 日時：平成29年1月25日 13時30分～15時40分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

安全規制管理官（PWR担当）付

中野審査官、立元審査官

安全技術管理官（システム安全担当）付

大高上席調査官、中野主任調査官、小嶋主任調査官、坂本主任調査官、中村主任調査官、菊池技術参与、船田技術参与、佐藤技術参与

中部電力（株） 浜岡原子力発電所 保修部 保守管理課 専門課長 他7名

5. 要旨

（1）中部電力から、浜岡原子力発電所3号炉の高経年化技術評価等に係る浜岡原子力発電所原子炉施設保安規定変更認可申請のうち、高経年化技術評価（照射誘起型応力腐食割れ、2相ステンレス鋼の熱時効、コンクリートの強度低下及び遮蔽能力低下）に関する説明がなされた。これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘し、引き続き内容を確認することとした。

○照射誘起型応力腐食割れに関して、

- ・ 取り出し制御棒の外観点検対象制御棒の選定方法、点検方法とその割れ視認性、並びに至近の点検結果
- ・ 平成11年6月の東海第二発電所及び平成15年6月の福島第二原子力発電所3号機における制御棒ハンドル部のガイドローラに発見されたひびの原因についての分析結果と、浜岡3号炉制御棒への反映状況
- ・ 現時点における制御棒の健全性及び冷温停止中におけるIASCCの発生又は進展の可能性の評価内容

○コンクリートの強度低下及び遮断能力低下に関して、

- ・ 腐食における鉄骨構造物（排気筒を含む）の目視点検結果及び補修計画、補修実績
- ・ 金属疲労における2007年5月に完了した排気筒の鉄塔支持化（オイルダンパ付）の工事概要

を提示すること。

(2) 中部電力より、本日の指摘等について、了解した旨、回答があった。

6. その他

中部電力資料：

- ・ 中部電力株式会社浜岡原子力発電所3号炉高経年化技術評価質問事項への回答